

|         |  |
|---------|--|
| 認定権者記載欄 |  |
| No.     |  |

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（ロ-②）

平成 年 月 日

（あて先）鎌ヶ谷市長

|      |       |
|------|-------|
| 申請者  |       |
| 住 所  | _____ |
| 事業所名 | _____ |
| 代表者名 | 印     |

私は、\_\_\_\_\_業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

|                               | 記                |
|-------------------------------|------------------|
| 1. 原油等の仕入単価の上昇                | 主たる業種に係る上昇率 %    |
| $E \div e \times 100 - 100$   | 全体に係る上昇率 %       |
| E: 原油等の最近1か月間における平均仕入単価       | 主たる業種に係る平均仕入単価 円 |
| e: Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価     | 全体に係る平均仕入単価 円    |
|                               | 主たる業種に係る平均仕入単価 円 |
|                               | 全体に係る平均仕入単価 円    |
| 2. 原油等が売上原価に占める割合             | 主たる業種に係る依存率 %    |
| $S \div C \times 100$         | 全体に係る依存率 %       |
| C: 申込時点における最新の売上原価            | 主たる業種に係る売上原価 円   |
|                               | 全体にかかる売上原価 円     |
| S: Cの売上原価に対応する原油等の仕入価格        | 主たる業種に係る仕入れ価格 円  |
|                               | 全体に係る仕入れ価格 円     |
| 3. 製品等価格への転嫁の状況               | 主たる業種に係る転嫁の状況 P= |
| $(A \div B) - (a \div b) = P$ | 全体に係る転嫁の状況 P=    |
| A: 申込時点における最近3か月間の原油等の仕入価格    | 主たる業種に係る仕入価格 円   |
| a: Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入価格   | 全体に係る仕入価格 円      |
|                               | 主たる業種に係る仕入価格 円   |
|                               | 全体に係る仕入価格 円      |
| B: 申込時点における最近3か月間の売上高         | 主たる業種に係る売上高 円    |
|                               | 全体に係る売上高 円       |
| b: Bの期間に対応する前年3か月間の売上高        | 主たる業種に係る売上高 円    |
|                               | 全体に係る売上高 円       |

平成 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

鎌ヶ谷市長 清水 聖 士

[留意事項]

- ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ②本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

## 申請書ロ-②に係わる確認書

### 1. 最近1年間の売上高等について

当社の主たる業種は \_\_\_\_\_ 業 です。(※1)

| No.      | 細分類による業種 (※2) | 最近1年間の売上高 | 構成比  |
|----------|---------------|-----------|------|
| No.      |               | 円         | %    |
| No.      |               | 円         | %    |
| No.      |               | 円         | %    |
| No.      |               | 円         | %    |
| 企業全体の売上高 |               | 円         | 100% |

※1 最近1年間の売上高が最も大きい業種(主たる業種)名を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載してください。

### 2. 主たる業種及び企業全体それぞれに係る原油等の仕入単価の上昇について

|       | 原油等の最近1か月間における平均仕入単価 | 原油等の前年同月の平均仕入単価 | 原油等の仕入単価の上昇率<br>( $E \div e \times 100 - 100$ ) |
|-------|----------------------|-----------------|---|
| 主たる業種 | 円【E】                 | 円【e】            | %   |
| 企業全体  | 円【E】                 | 円【e】            | %   |

### 3. 主たる業種及び企業全体それぞれの売上原価に占める原油等の仕入価格の割合について

| 企業全体  | 申込時点における最新売上原価 | 最新の売上原価に対応する原油等の仕入価格 | 原油等が売上原価に占める割合 ( $S \div C \times 100$ ) |
|-------|----------------|----------------------|--|
| 主たる業種 | 円【C】           | 円【S】                 | %  |
| 企業全体  | 円【C】           | 円【S】                 | %  |

※最新の売上原価及び原油等の仕入価格は、直近の決算期の値でも可能です。

### 4. 主たる業種及び全体それぞれの製品等価格への転嫁の状況について

|       | 最近3か月間の原油等の仕入価格 | 最近3か月間の売上高 | (A ÷ B) |                   |
|-------|-----------------|------------|---------|-------------------|
| 主たる事業 | 円【A】            | 円【B】       |         | 円                 |
| 企業全体  | 円【A】            | 円【B】       |         | 円                 |
|       | 前年同期の原油等の仕入価格   | 前年同期の売上高   | (a ÷ b) | (A/B) - (a/b) = P |
| 主たる事業 | 円【a】            | 円【b】       |         | 円                 |
| 企業全体  | 円【a】            | 円【b】       |         | 円                 |

注1: 本書のほかに、売上高等の確認ができる書類として、試算表または、売上台帳等の写しも必ず提出してください。

注2: 本書のほかに、営んでいる業種が指定業種に属する事業を営んでいることが確認できる書類等(登記簿謄本、許認可証等)も必ず提出してください。

上記のとおり相違ありません。

平成      年      月      日

申請者      住      所

\_\_\_\_\_  
事業所名

\_\_\_\_\_  
氏      名

印

\_\_\_\_\_  
電話番号